

令和5年度出前講座一覧

	テーマ名	内容	教科目との対応	新学習指導要領への対応可否	所要時間	受入人数	対象者						ご準備いただく物品	備考	担当学科			
							小学校		中学校		一般市民	教員						
							低学年	高学年	1年	2年	3年							
1	歯ブラシで作ろう、振動ロボット	使い古しの歯ブラシに振動モータとボタン電池を取り付けて、振動で進むロボットを作成する。歯ブラシの癖の付け方で走り方が違ってくるので、いつまでも終わらない。	理科、図画工作	○	15分～120分	適宜	○	△(少し易しい)						・フェライト磁石 ・円盤型振動モーター ・リチウム電池 ・トレイントーパーの芯 ・はさみ ・色ペン ・両面テープ ・はんだ吸い取り線	各自で振動ロボットを作り、お持ち帰りいただきます。成果品の遊び方次第で時間調整可能。	生産システム工学科(機械)		
2	イルミネーションプレートを作ってみよう	アクリル板を下からLEDで照らすイルミネーションプレートを作成する。受講生各自が考案したデザインをルーターで削り、オリジナリティを出す。	図画工作、技術	○	120分	15名以下	○	○	○	○	○	○		・イルミネーションLED(1人2個) ・単三2本用電池ボックス(1人1個) ・単三乾電池(1人2本) ・プレッドボード(2人1つ) ・プラスチックねじ(1人2セット)	各自でイルミネーションプレートを作り、お持ち帰りいただきます。	生産システム工学科(機械)		
3	空気砲を作って遊ぼう	段ボール箱を工作し空気砲を作る。煙を使い渦を可視化する。家庭では作ることが困難な巨大な(数メートル)空気砲で渦の動きを予想・観察する。	理科、図画工作	○	60～120分	適宜	○	○	○	○	○	○		・段ボール(1人1つ、抱えられる大きさ) ・ガムテープ		生産システム工学科(機械)		
4	紙ヒコーキを飛ばそう！～どうして空を飛べるのか？～	飛行機や鳥が何故飛ぶのかという講義(15分程度)の後、イカ型紙ヒコーキと輪っか型紙ヒコーキの製作及び試走、飛ばしつこを行なう。これらを通して、空を飛ぶための原理を理解し、流体力学・航空力学に興味を持つてもらい、理科・工学への関心を高める。	理科、図画工作	○	30分～90分	～40名程度	○	○	○	○	○	○		筆記用具(可能であれば、スクリーン及びプロジェクタ) A4サイズコピー用紙	内容、所要時間、人数等は調整可能。 紙飛行機を投げる広さの場所が必要。	生産システム工学科(機械)		
5	ボトルフリップをやってみよう～H30高専ロボコンに挑戦！～	ペットボトルに液体、固体等をいれて手で投げて立たせる"ボトルフリップ"を行う。どうして立つかの、どういったペットボトルや中身が立たせやすいのかなどを講義し、投げ方のコツなどをグループごとに話し、連続何回できるかに挑戦する。力学に興味を持つてもいい、創意工夫、意見交換を通して理科・工学への関心を高める。 この課題はH30高専ロボコンの課題でもあり、ロボットでどのように実現していたかについても触れる。	理科、図画工作	○	30分～90分	～40名程度	○(少し難しい)	○	○	○	○	○		・筆記用具 ・可能であれば、スクリーン及びプロジェクタ、机(ペットボトルを立たせる台) ・ペットボトル(1人最低1つ、大きさ形状は自由) ・中身(水でも可、他に何か入れたいものがあれば持参します(難しい場合は動画で紹介))	内容、所要時間、人数等は調整可能。 最低でも教室くらいの広さが必要(ペットボトルを投げるので安全確保のため)。 ・ロボットの調子がよければ持参します(難しい場合は動画で紹介)	生産システム工学科(機械)		
6	エネルギー・ラボ with RoboGals HAKODATE	「エネルギーを体験する」電気エネルギーを中心に、いろいろなエネルギー利用の方法や発電の原理を体験しながら学ぶことができます。自転車発電、火力発電、風力発電、バングルグラフ、手まわし発電、ペットボトルアップなどを希望に合わせてアレンジできます。	理科、技術	○	60分程度	40名程度、それ以上は応相談	○	○	△	△	△	△			所要時間は調整可能。 小学校1・2年生は保護者や高学年の児童の参加が必要。	生産システム工学科		
7	iPadを使った中学理科実験	化学反応に伴う「質量保存の法則」を確認する実験をiPadのアプリケーションでシミュレーションし必要な計算ができるようになる。学習指導要領準拠の理科授業である	理科	○	45分	40名			○	○	○			筆記用具	iPadは函館高専所有のもの	物質環境		
8	Robogals Hakodateによる「楽しく学ぶマイコンプログラミング」	マイコンプログラミングで「ものづくり」の仕組みを体感しよう！「プログラミングなんてやったことない…」という人でも大丈夫！ブロックを組み合わせて誰でも簡単にプログラムが作れます。 実際に、breadboardを使った回路作成とブロックを使ったプログラム作成を行い、ものづくりの仕組みを学びます。	技術・総合学習	○	90分	20名程度		○	○	○	○			電源 作業机・椅子 (実験に使用するPCや物品などは函館高専から持ち込みます)	実験内容はご希望に応じて調整可能です。	一般系(理数)		
9	理系女子実験隊による「ワクワク化学実験」	化学をテーマに「作って、観察して、学ぶ」体験型の実験を行います。 例えば ・カラフル人工イクラを作つてみよう ・身近な食材や飲料のビタミンC含量を調べてみよう ・カラフルクッキングにチャレンジしようなど。	理科・総合学習	○	90分	40名程度	○	○	○	○				電源 作業机・椅子 水道 その他、実験内容確定後にお知らせします。	実験内容はご希望に応じて調整可能です。	一般系(理数)		
10	混ぜるだけでカンタンにできる！スーパーボール工作	スーパーボール工作を通して、化学反応やゴムについての知識を身に付けることができる。作ったスーパーボールを持ち帰って遊ぶことができる。	図画工作、理科	○	90分	30名程度	○	○						・子どもたちが作業できる広さの机 ・水道 ・ラテックス(1kg～1.5kg) ・紙コップ(200 mL以上、1人あたり3個) ・竹串(15cm程度、1人当たり3本) ・ボリ手袋(子ども用)、ごみ袋、養生テープ(1巻)	準備に30分ほど時間がかかります。汚れてもよい服装でお願いします。ゴムアレルギーのおそれがあるので該当の方はご注意願います。	技術教育支援センター		